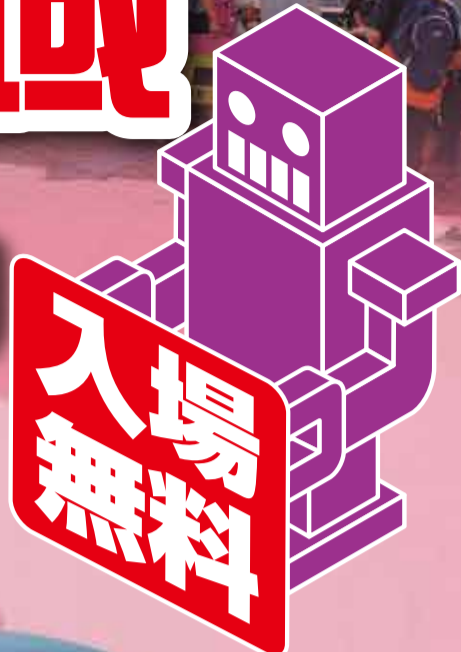


学びたい! 知りたい! 体験したい! ものづくりの魅力!!

2017 まつもと広域 ものづくりフェア



とき 2017.7/15(土)・16(日) 土曜日・日曜日 共に AM9:30~PM3:30

ところ 松本大学キャンパス内 ●第一体育館●5号館ほか

お願い 節電のため校内のエアコンの温度・風量を一定にしています。ご来場の際は涼しい服装でお越しください。また、こまめに水分補給をするなど、暑さ対策にご注意ください。



高校生による
熱きコマの戦い!!

全日本製造業
コマ大戦

松本信用金庫プレゼンツ

第3回長野県高等学校コマ大戦

協力/NPO法人 全日本製造業コマ大戦協会
提供/松本信用金庫



1770.372km/lと
驚きの超低燃費(省燃費)カーが走ります!



長野高専のエコランカーが
やってくる! 協力:長野工業高等専門学校



阿部先生の
おもしろサイエンスショー&
防災エンスショー

ムラタセイサク君®、
ムラタセイコちゃん®がやってくる!

協力:株式会社アズミ村田製作所



切ったり、貼ったり、組み立てたり... ものづくりの楽しさ満載!!



ごあいさつ 2017まつもと広域ものづくりフェア運営委員会 会長 井上 保

この度、自治体や関係機関、会場となる松本大学をはじめ、多くの協賛・協力企業の皆様のご支援、ご協力により「2017まつもと広域ものづくりフェア」が開催できますことを厚く御礼申し上げます。

通算で18回目を迎える本イベントは、小学生や中学生、高校生など地域の子どもや若者たちに、ものづくりや理工学を見て・知って・体験してもらうことで、将来ものづくりや理工学に携わる人材になっていただきたいという、一貫した目的で開催しております。

イベントの中心となる「ものづくり体験教室」では、小学生をはじめ中学生向けまで、前回以上の規模と内容で実施し、たくさんの子どもたちにもものづくりの楽しさや面白さを体験していただきます。また、バーチャルリアリティ体験やエコランカーのデモンストレーションなど、多くの皆様に見て楽しんでいただけるプログラムを用意いたしました。

更に、3回目となる「長野県高等学校コマ大戦」は、過去最多となる30を超えるチームがエントリーし、高校生による熱きコマの戦いが繰り広げられますので、是非大きな声援を送っていただきますようお願い致します。高校生を対象にした事業としては、「企業見学会」を開催し、地元の製造業を知ってもらう事業も実施しております。

我が国のものづくりの優位性として、「技(わざ)」すなわち技能や技術力の高さが挙げられる一方、昨今は若者の「ものづくり」への関心の低下が懸念されており、長年培った技能や技術力を後世に伝承し残していくことが今後の大きな課題となっております。

本イベントを通じて、子どもや若者たちが将来ものづくりの分野で活躍し、当地域、さらには我が国の経済を牽引していただく人材になっていただくよう願っております。



ごあいさつ 松本市長 菅谷 昭

「まつもと広域ものづくりフェア」は、平成12年に「まつもと広域工業まつり」として始まったもので、本年度で18回目の開催を迎えます。

本イベントは、「将来を担う子どもたちに、ものづくりや理工学への関心を持ってもらうこと」を、初回からのテーマとして掲げ、松本市、塩尻市、安曇野市の産業界をはじめ、大学や専門学校、高校などの教育機関、行政機関、行政機関、商工会議所などよりご協力をいただき開催しているものです。

ミニカーや時計を作ったり、ロボットを操縦したり、こうした体験を通してものづくりの楽しさや魅力を感じていただくほか、デモンストレーションや展示など、ものができる仕組みや理由についても学ぶことができる内容となっております。

ICT(情報伝達技術)やIoT(モノのインターネット)、AI(人工知能)といったコンピューターに関わる新たな用語が生まれ、情報技術の発展・飛躍が著しい昨今において、文部科学省では2020年より小学生でプログラミング教室を必修化する検討がなされるなど、これからますますコンピューターが身近なツールとなってきています。そうした様々な情勢をとらえ、本フェアでもプログラミング教室やバーチャルリアリティ体験などの、近年の情報技術の発展をより手軽に体験できる催しを、拡充いたしました。ぜひ、ご家族でお出掛けいただき、子どもたちと一緒にものづくりのすばらしさを楽しんでいただきたいと思います。

また本フェアと併せて開催する、地域の学生を対象とした企業見学会では、学生と地元企業のマッチングの機会を提供いたします。若い人材にまつもと広域のものづくり企業を知ってもらい、近い将来のご自身の就職活動に役立て、さらには地域の活性化に繋がることに、大いに期待しております。

結びに、本フェアが、参加される皆様にとりまして様々な気づきと感動の場となりますとともに、ものづくり産業の発展、地域の活性化に繋がることをご祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

●主催/まつもと広域ものづくりフェア運営委員会・実行委員会

●構成団体/松本市、塩尻市、安曇野市、松本広域連合、長野県松本地域振興局、(公財)長野県テクノ財団アルプスハイランド地域センター、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部長野職業能力開発促進センター松本訓練センター、長野県松本技術専門学校、松本地域産学官連絡会、松本地区雇用福祉協議会、松本商工会議所、塩尻商工会議所、安曇野市商工会、松本機械金属工業会、塩尻機械金属工業協同組合、安曇野工業会、松本機械金属工業会青年部、松本市西南工場団地協議会、松本市大久保工場公園団地管理組合、松本臨空工業団地管理組合、信州大学、松本大学、長野工業高等専門学校、中信地区高等学校校長会、松本工業高等学校、東京都大学塩尻高等学校、松本市技術・家庭教育研究会

●特別協賛/松本臨空工業団地管理組合、信濃毎日新聞社

●後援/長野県教育委員会、松本市教育委員会、塩尻市教育委員会、安曇野市教育委員会、松本歯科大学、松本短期大学、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送

●協力/株式会社アズミ村田製作所、諏訪湖時の科学館備前堂、セイコーエプソン(株)、NPO法人 全日本製造業コマ大戦協会、タカノ(株)、長野県栄養士会中信支部、(株)バリューブックス、(株)プロノハーツ、松本建設労働組合、松本情報工科大学、社会医療法人抱生会丸の内病院(順不同)

<http://www.m-isc.jp/fair2017/>